

三井化学 01年度中期経営計画

SPEED 21
- Focus & Growth -

2001年3月15日
社長 中西 宏幸

目次

1. 三井化学の成長ストーリー
2. 三井化学発足後 30年の軌跡
3. 01年度中期経営計画
 - 1) 使命 / 目標
 - 2) 基本戦略
 - 3) 経営資源計画
 - 4) 収益計画

1. 三井化学の成長ストーリー

三井化学の目指す企業像

世界の市場で存在感のある **総合化学企業**

長期ビジョン

98年度
売上高 8,559億円
経常利益 439億円

三井化学誕生
(97年)

合併効果の実現
に全力を挙げてき
ました。

98 - 00

00年度
売上高 9,500億円
経常利益 500億円

01中計の
策定と実行

三井化学グループ
の更なる拡大と成
長を目指します。

01 - 03

03年度
売上高 11,500億円
経常利益 920億円

住友化学との
全面的事業統合

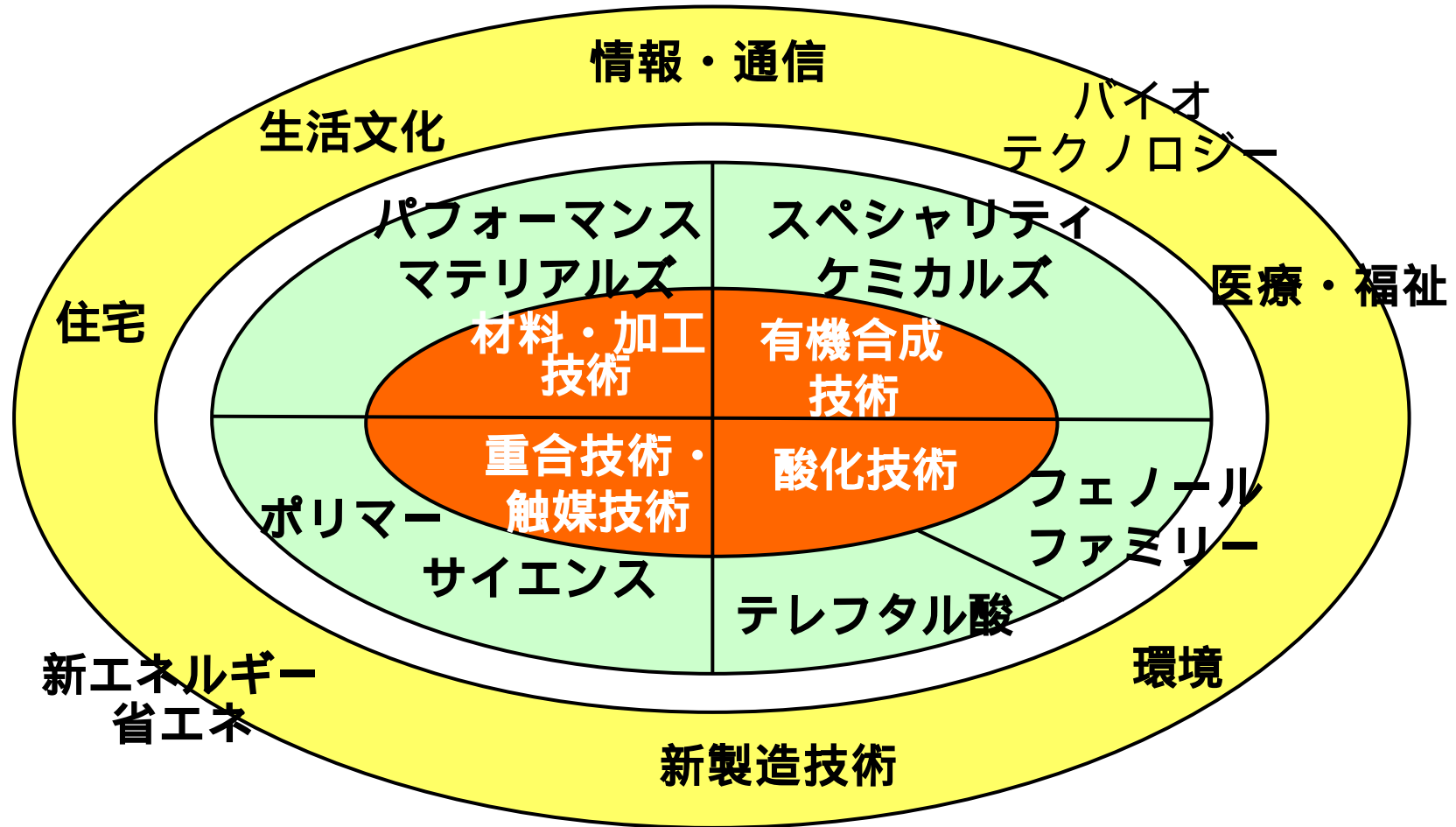
21世紀の化学産業
におけるグローバル・
リーダーを目指しま
す。

統合を視野に入れた戦略策定

04 -

2. 三井化学の目指す“総合化学”

- 製品・市場・技術のシナジーを追求
- 2本の柱 石油化学 / 基礎化学 + 機能性材料



3.住友化学との統合シナジーの追求

ポリオレフィン事業の先行統合

ポリエチレン、ポリプロピレン

01年10月 事業統合予定

全体統合に向けたシナジー追求

石化・基礎化学分野

- ・シンガポールでの大型エチレンセンター構想の具体化
- ・機能性樹脂の拡充（エラストマー、特殊樹脂）

機能性材料分野

- ・ウレタン原料での一貫シナジー（住友PO 三井PPG）
- ・情報電子分野での相互補完
- ・ファインケミカル分野での相互補完（精密薬品 / ヘルスケア）
- ・ライフサイエンス分野における三井の新剤開発力の注入
（農薬：新規殺虫剤等）
- ・機能フィルム・シート

目次

1. 三井化学の成長ストーリー
2. 三井化学発足後30年の軌跡
3. 01年度中期経営計画
 - 1) 使命 / 目標
 - 2) 基本戦略
 - 3) 経営資源計画
 - 4) 収益計画

1. コア事業の強化・拡大

石化・基礎化学品分野

エチレンセンター強化

京葉エチレン : 増強

大阪石化 : 増強・完全子会社化

メタロセンLLDPE

日本エポリユールでの本格生産

PET樹脂

カネボウ合繊 事業の譲受

PNRの増強

EO

市原工場生産再開

PTA

SMP C 稼働、増強

AMI 増強

フェノール

シンガポール 20万トン着工

BPA

シンガポールNo.1プラント稼働

同No.2プラント着工

同No.3プラント決定

AA M

韓国・龍山三井化学 設立・増強

1. コア事業の強化・拡大

機能性材料分野

ウレタン原料

武田薬品と「三井武田ケミカル」設立
T D I（大牟田工場増強）

M D I（錦湖三井増強）

ウレタン樹脂

中国・天襄ポリウレタン蘇州工場稼動

不織布

サンレックス増強

半導体材料

N F 3 増強（下関 / 米国 A D C 社）

ヘルスケア

超高屈折率レンズモノマー事業化

2. 不採算事業の整理・再構築

電解・VCM

名古屋・大阪工場の電解停止
東ソーへのVCM生産委託

PVC

大洋塩ビの再構築
ビニクロンの譲渡
VIPLACOの譲渡

石膏ボード

チヨダウーテへ譲渡

ABS / AS

住友化学との事業統合（NAL）

木質系接着剤

住友ベークライトとの事業統合（サンベーク）

製薬

三井製薬の日本シェーリングへの譲渡

無水フタル酸

新日鉄化学へ譲渡

メソライト

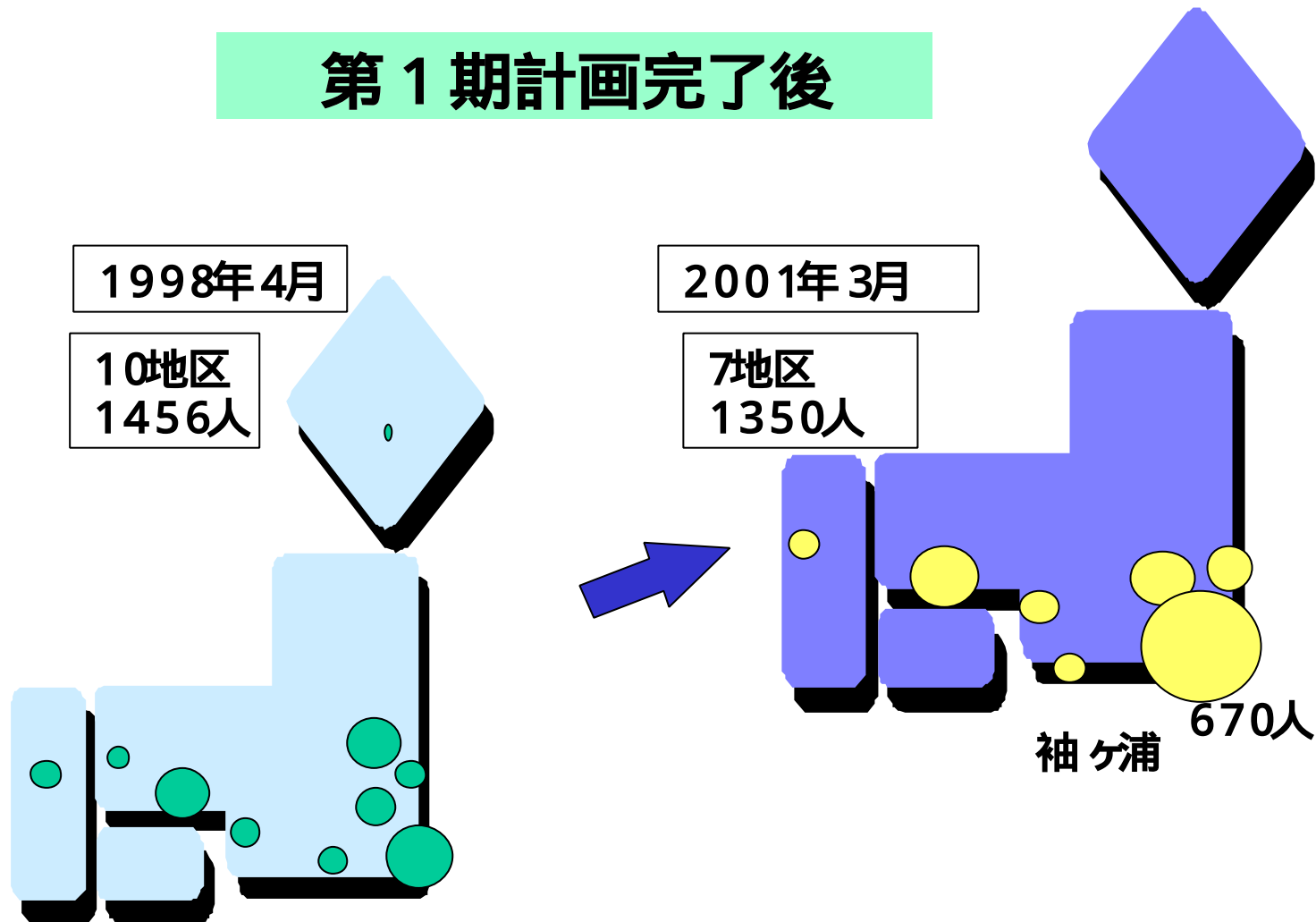
信越化学へ譲渡

青化ソーダ

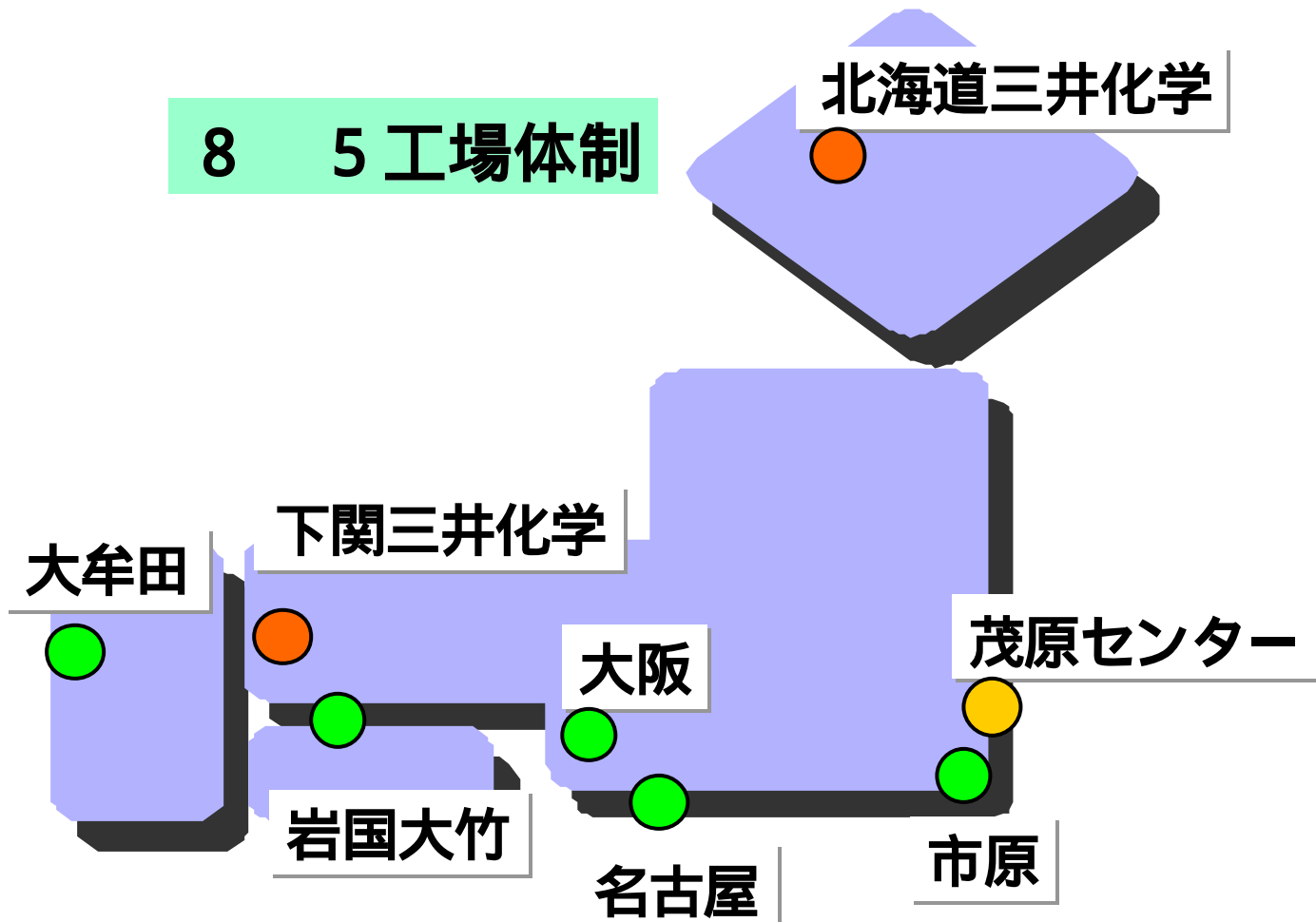
旭化成へ譲渡

3. 研究開発拠点の統合

第1期計画完了後



4.生産拠点の集約



5. 関係会社の整理統合

**エンジニアリング
分析
産業資材関連
樹脂加工
農業資材関連
保険・旅行業務
人材関連**

**三井化学エンジニアリング
三井化学分析センター
三井化学産資
三信化工
三井化学プラテック
サンビジネスサービス
MC ヒューマンリソース**

6.残された主要な課題

ポリオレフィン事業の強化・拡大

特にグローバル戦略

新製品開発の加速

連結経営体制の構築

目次

1. 三井化学の成長ストーリー
2. 三井化学発足後 30年の軌跡
3. 01年度中期経営計画
 - 1) 使命 / 目標
 - 2) 基本戦略
 - 3) 経営資源計画
 - 4) 収益計画

1.01中計の使命

- 三井化学グループの拡大と成長を目指して -

- (1) **連結経営計画システムの構築と円滑な実行**
- (2) **革新的な企業風土の醸成と三井化学グループとしての戦略の一本化**
- (3) **石化・基礎化分野：コア事業の一層の重点化を図り、収益を拡大**
- (4) **機能性材料分野：コア事業を選定し、収益を拡大**
- (5) **機能性材料分野：新製品開発の加速**

2.01中計 経営目標(03年度)

経営目標(億円)

事業規模

連結売上高(億円)	11,500
・石化 / 基礎化分野	
: 機能性材料分野	50 : 50

収益性

連結経常利益(億円)	920
・売上高経常利益率(ROS)	8%

効 率

連結総資産経常利益率(ROA)	7%
------------------------	----

効 果

連結フリーキャッシュフロー(億円) (3年合計)	1,700
------------------------------------	-------

(主要前提条件)

為替レート

105円/\$

国産ナフサ標準価格

22,500円/KL

目次

1. 三井化学の成長ストーリー
2. 三井化学発足後 30年の軌跡
3. 01年度中期経営計画
 - 1) 使命 / 目標
 - 2) 基本戦略
 - 3) 経営資源計画
 - 4) 収益計画

01中計 全社基本戦略

拡大・成長

1. 事業の集中的拡大・成長
2. 機能性材料分野の新製品拡大
3. グローバル化

連結経営体制 の強化

4. 連結経営計画システムの構築
5. グループの強化
6. 連結経営基盤の強化

環境・安全・ 品質の確保

7. 環境保全の推進、安全の確保、
品質管理の徹底

1. 事業の集中的拡大と成長

コア事業のラインナップ

石化・基礎化学品分野

テレフタル酸

フェノール・ビス **アロマ系**

ペット樹脂

オレフィン

ポリエチレン **オレフィン系**

ポリプロピレン

アמיד系

エラストマー **機能素材**

投資額 1,000億円

機能性材料分野

機能性ディスパージョン

ウレタン原料 **機能樹脂**

ウレタン樹脂

半導体材料 **情報電子**

電子回路材料

精密薬品 **機能化学**

ヘルスケア

衛生材料 **樹脂加工**

投資額 1,200億円

1. 事業の集中的拡大と成長

コア事業への集中

事業のグローバル展開

新製品拡大

石化・基礎化

コアプレイヤーとしての拡大・成長

ポリオレフィン統合新会社設立(01.10)

テレフタル酸SMPCNo2(40万ト、02年9月完工)

フェノールシンガポール(20万ト、01年8月営業)

ペット樹脂アジア第3拠点(10万ト)

三井エラストマーシンガポール(10万ト、02年12月完工)

アמיד系一体展開(ネシア、タイ拠点構築)

投資額 1,000億円

機能性材料

新製品拡大 売上高
1,350億円

三井武田ケミカル設立(01年04月)、
TDI、MDIの設備能力拡大

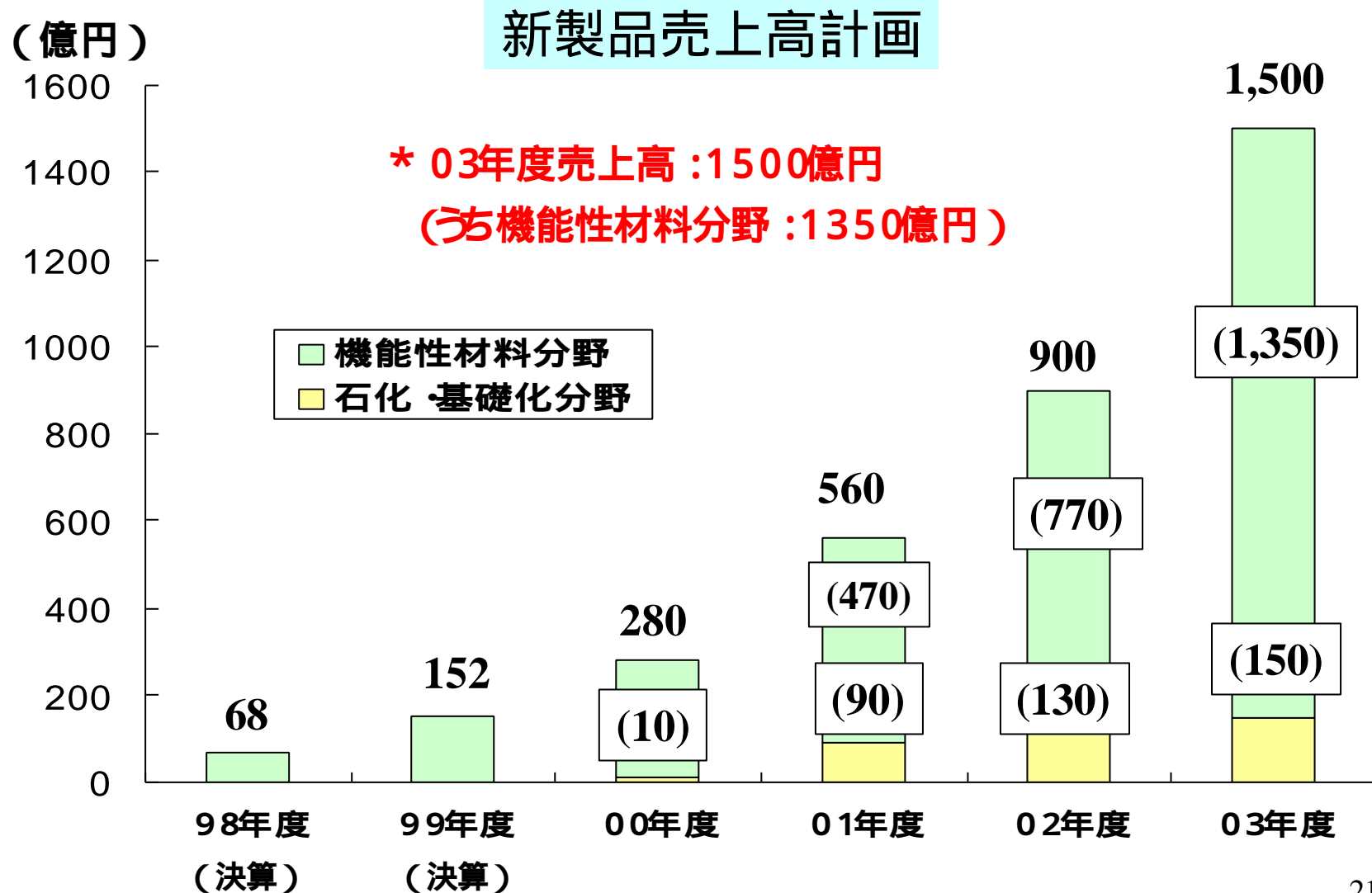
情報電子、衛生材料の日・米・欧3極展開の強化

関係会社との連携強化による機能化学分野拡大

SBDU、事業部SBDUの開発加速

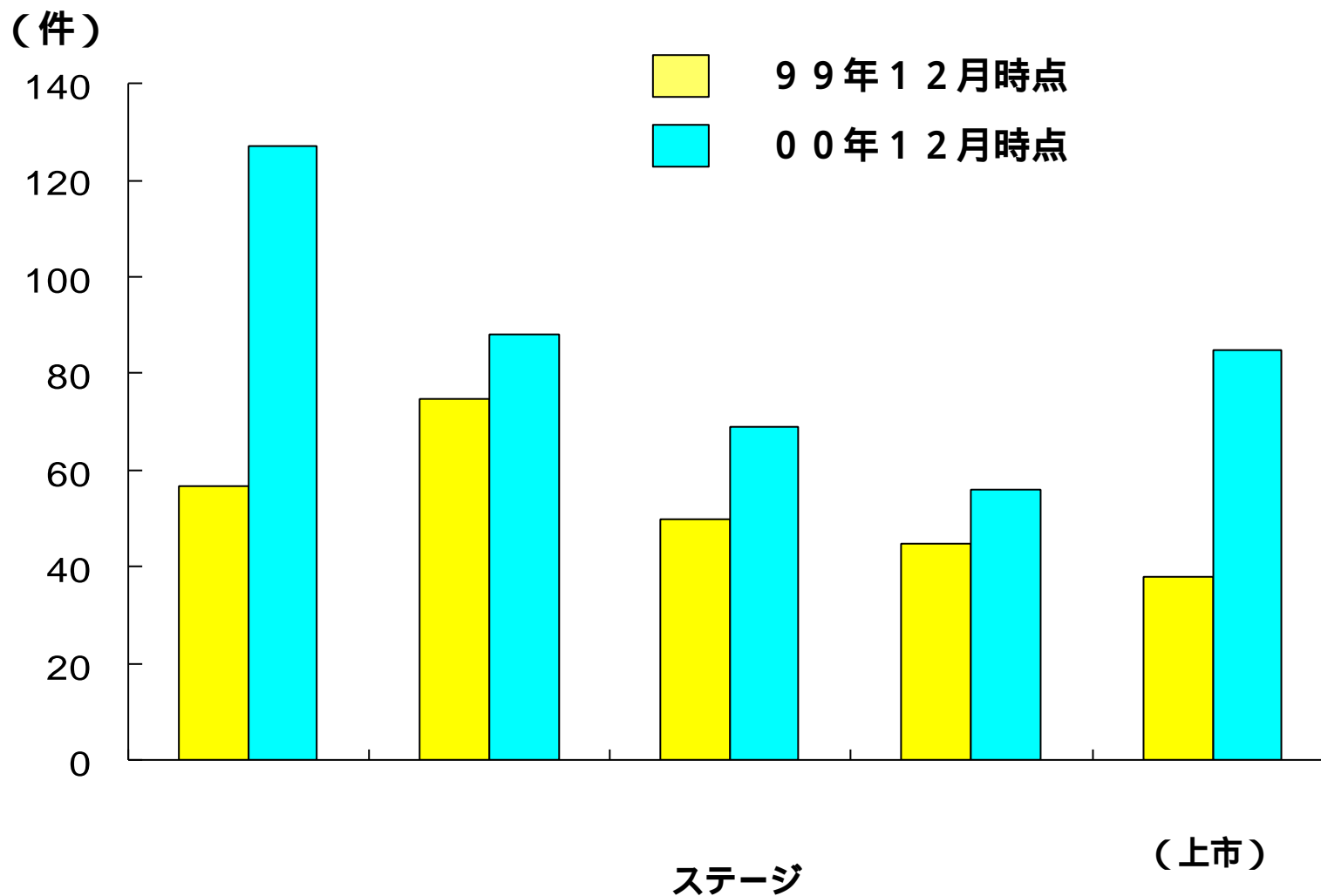
投資額 1,200億円

2.機能性材料分野の新製品拡大

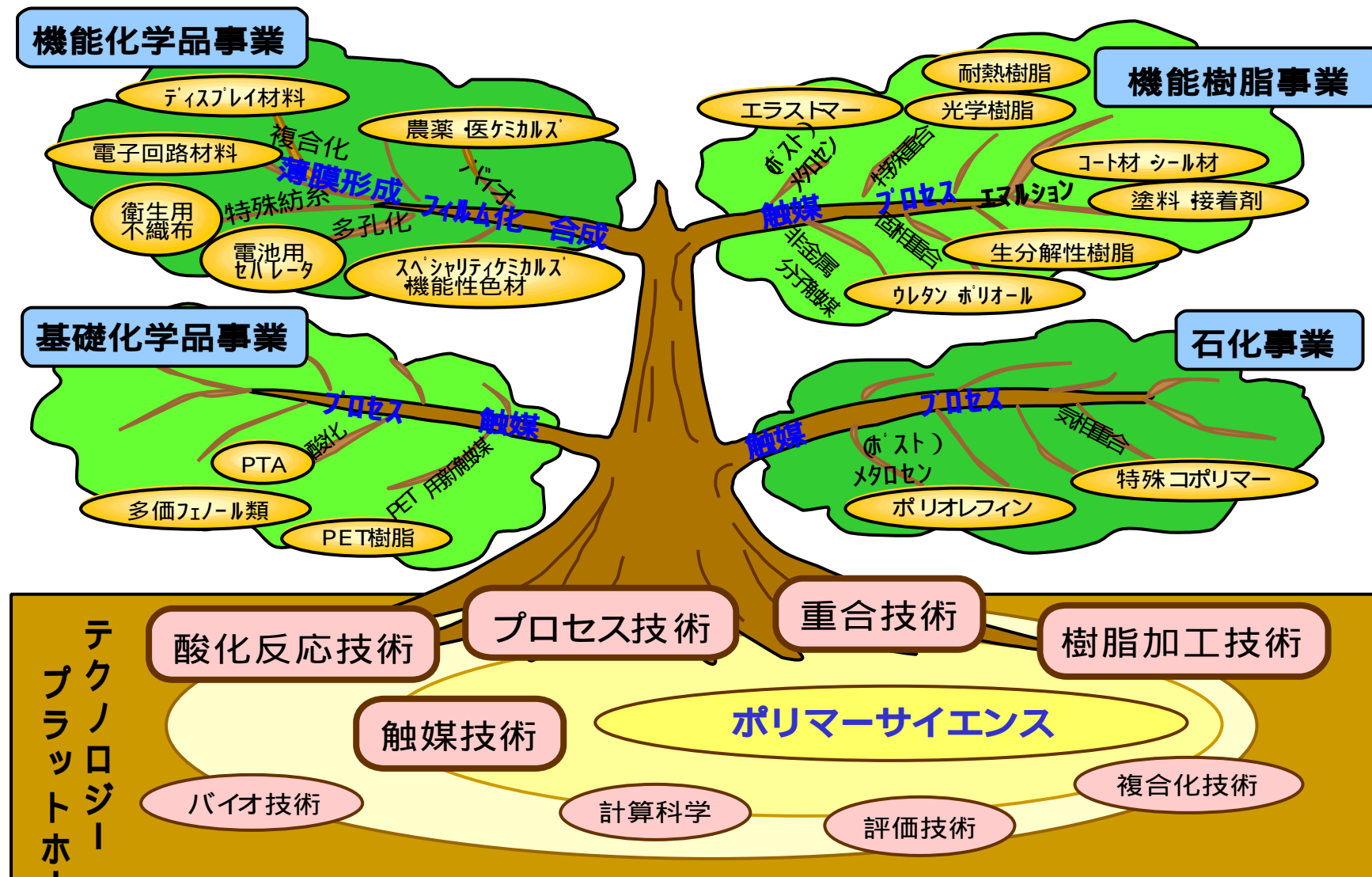


2.機能性材料分野の新製品拡大

新製品パイプライン及び上市品件数の推移



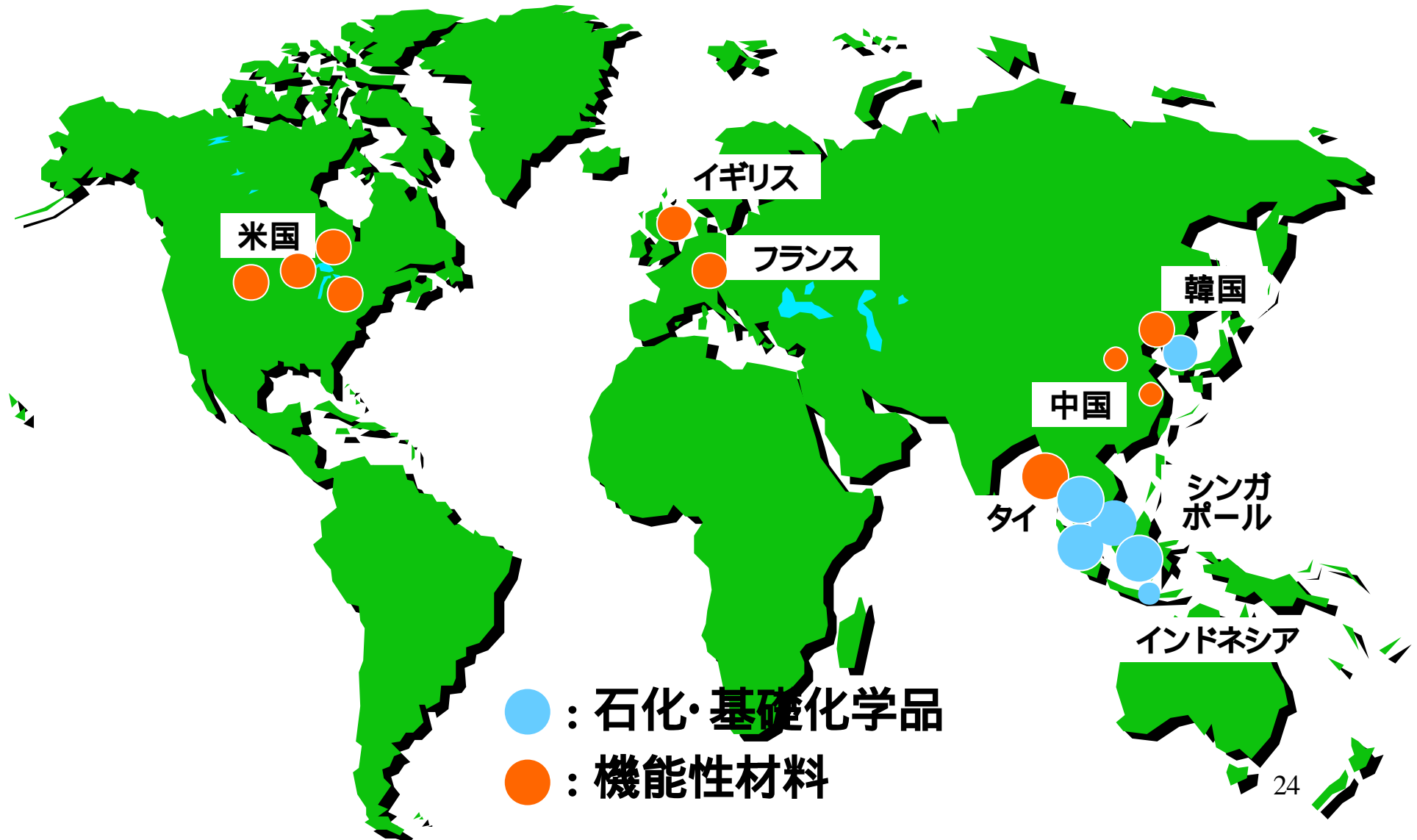
2. 機能性材料分野の新製品拡大



3. グローバル化

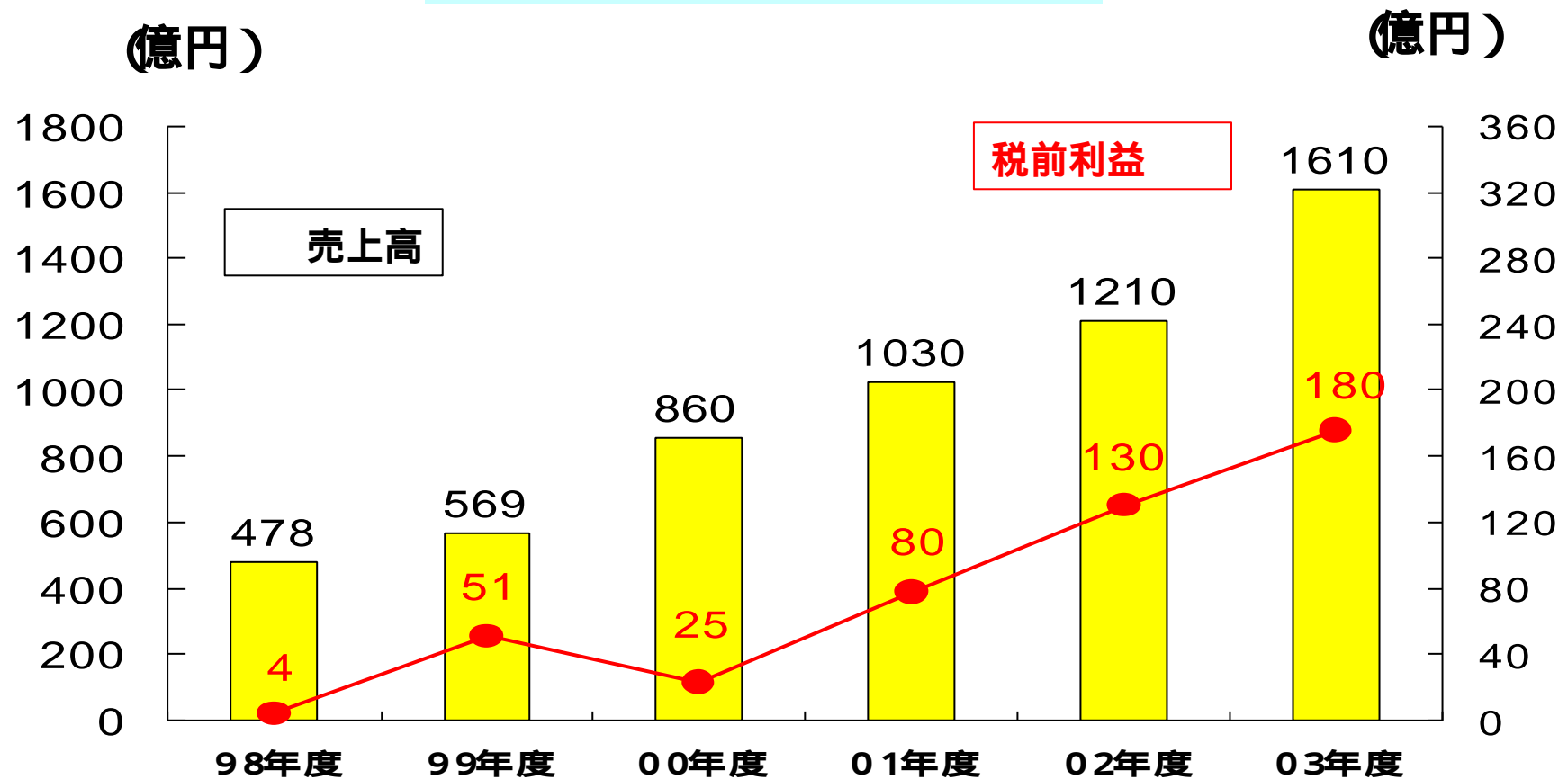
石化・基礎化学品はアジアに集中

機能性材料は世界に展開



3. グローバル化

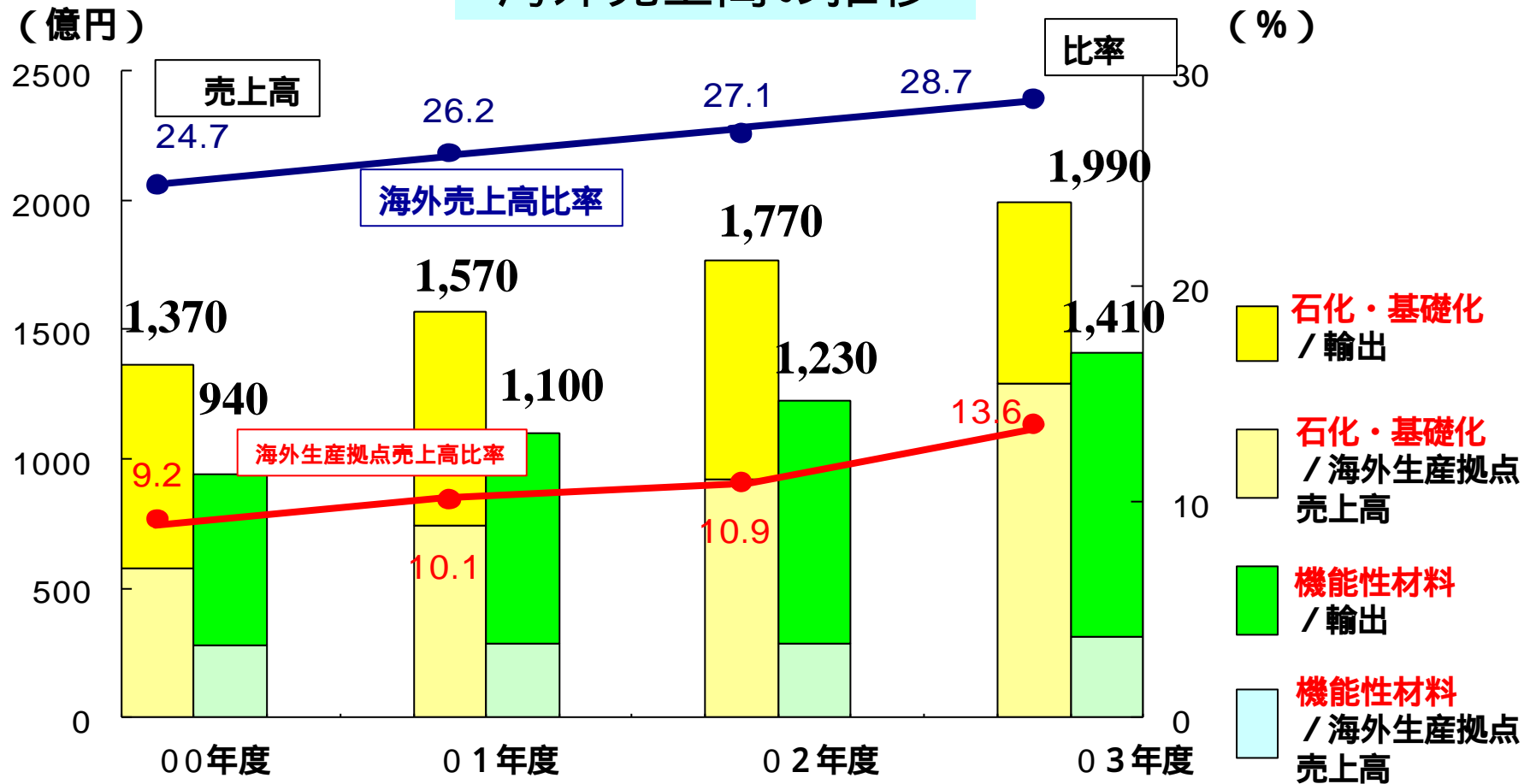
海外生産拠点の収益計画 (持分比率見合い)



(為替前提 : 105円 / \$)

3. グローバル化

海外売上高の推移

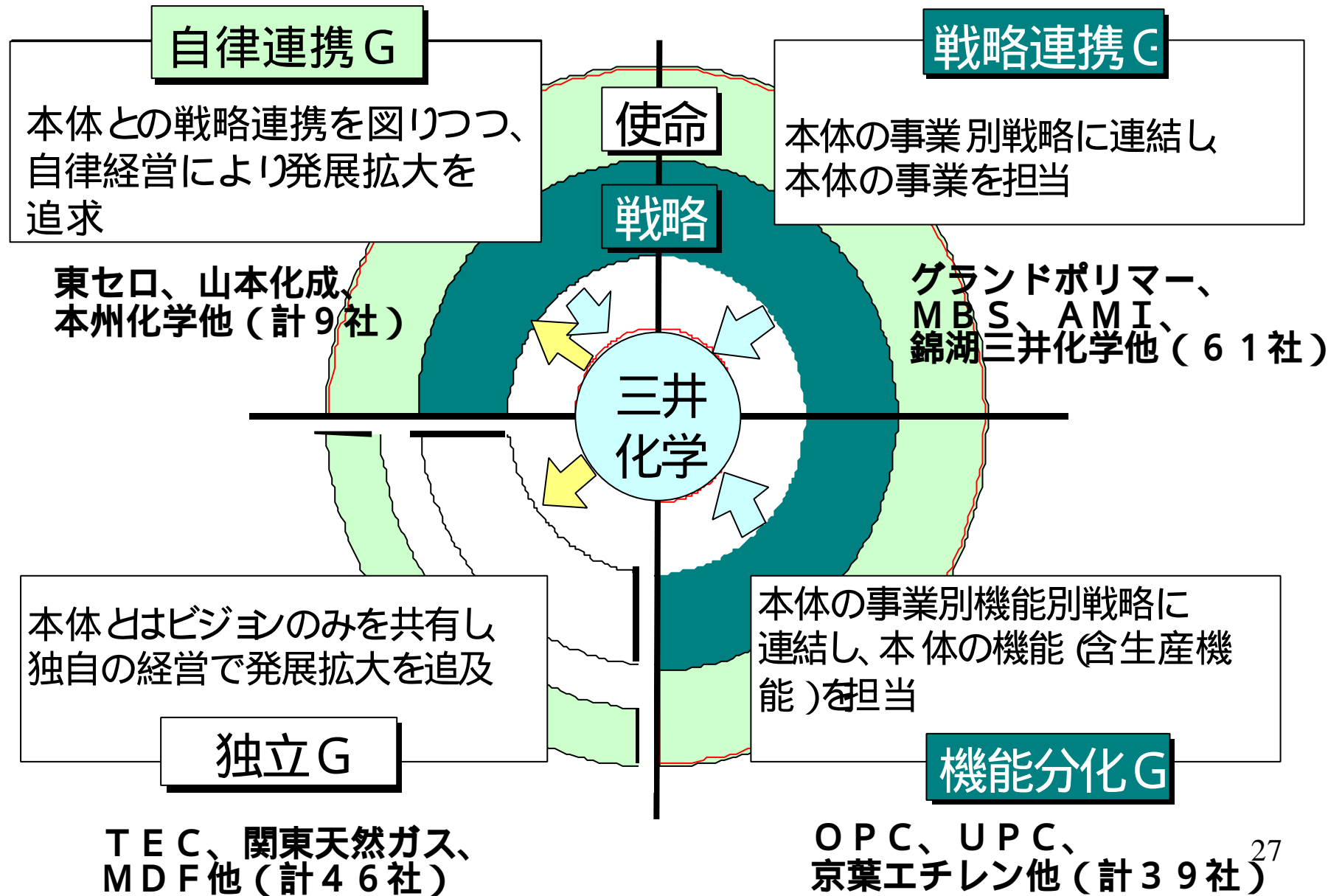


* 海外売上高 = 海外生産拠点売上高 + 輸出

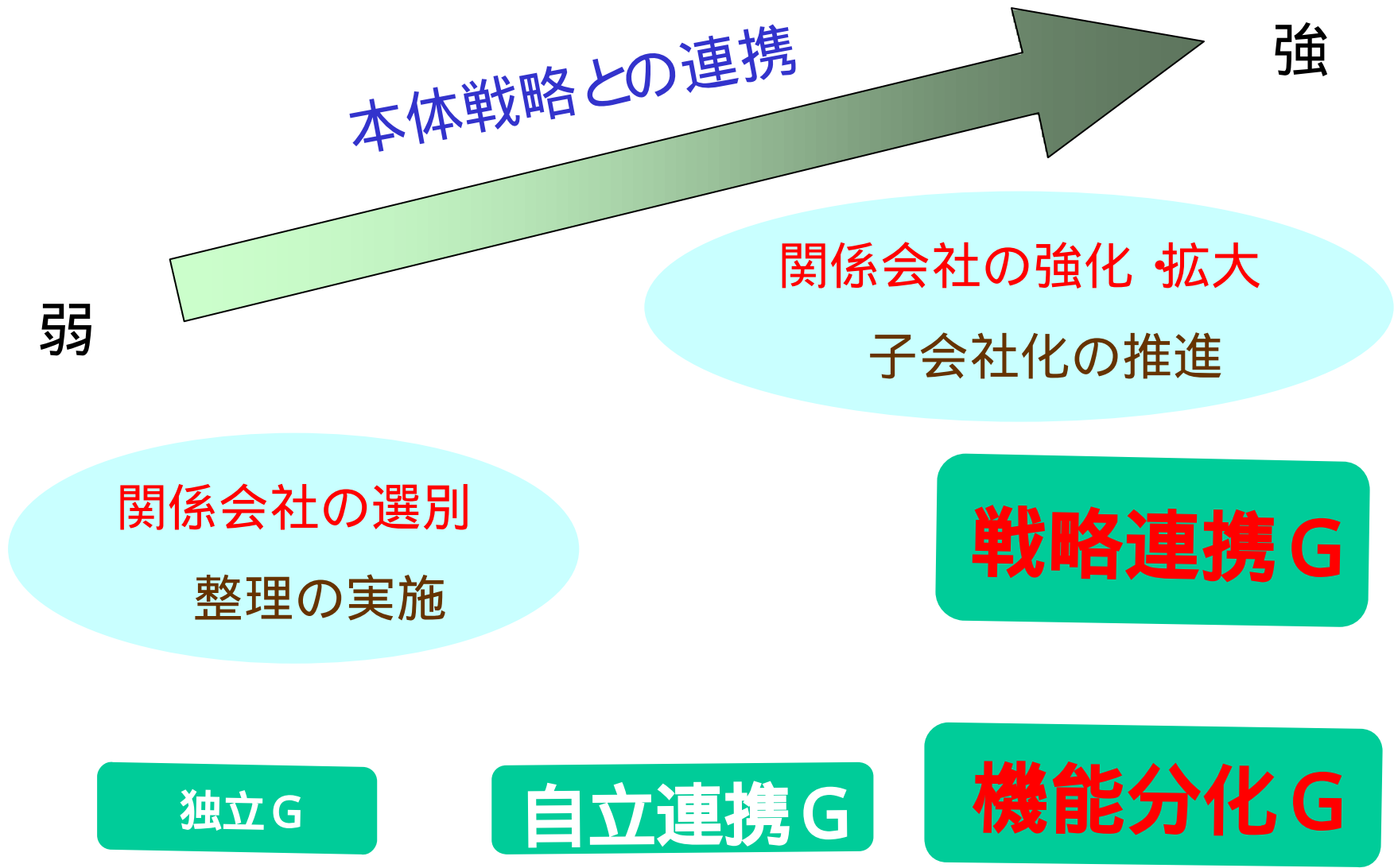
* 海外生産拠点売上高比率 = (海外生産拠点売上高) / (連結売上高) × 100 (%)

* 海外売上高比率 = (海外売上高) / (連結売上高) × 100 (%)

4 . 連結経営計画システムの構築



5. グループの強化



6. 連結経営基盤の強化

情報インフラの整備と戦略的活用

SAP / R3導入目標

業績管理

統一された業績管理

サプライチェーン

購買、生産、販売、物流業務のスピードアップ
eコマースへの対応

7. 環境保全の推進、安全の確保と品質管理の徹底

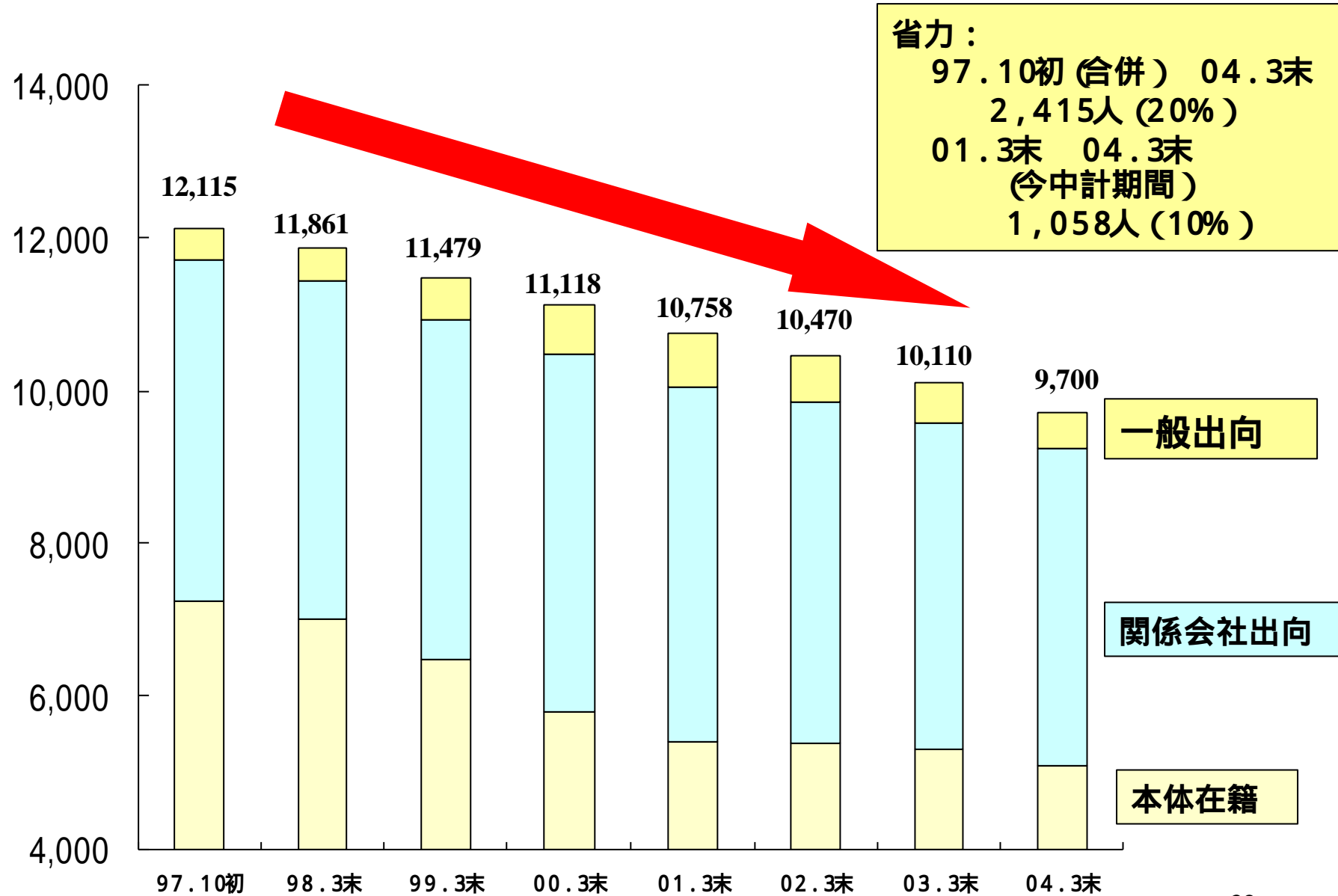
レスポンシブルケアの基本精神に基づく施策を効率的かつ確実に推進し、環境・安全・品質問題に積極的に対応する

- 1) 環境問題への積極的取組みと成果の社内外への明示
- 2) 工場における労働災害の撲滅、安全・安定運転の確保
- 3) 製品管理の充実によるクレームの低減とP L事故の未然防止
- 4) 環境問題への関与を通じてビジネスチャンスの積極的 pursuit

目次

1. 三井化学の成長ストーリー
2. 三井化学発足後 30年の軌跡
3. 01年度中期経営計画
 - 1) 使命 / 目標
 - 2) 基本戦略
 - 3) 経営資源計画
 - 4) 収益計画

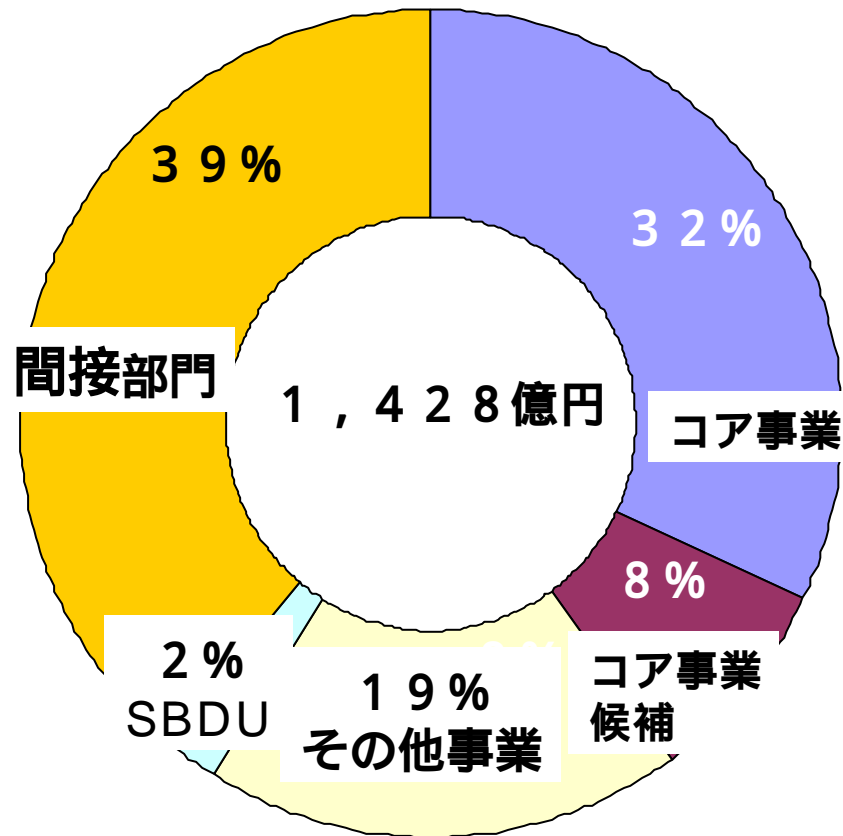
1.人員計画



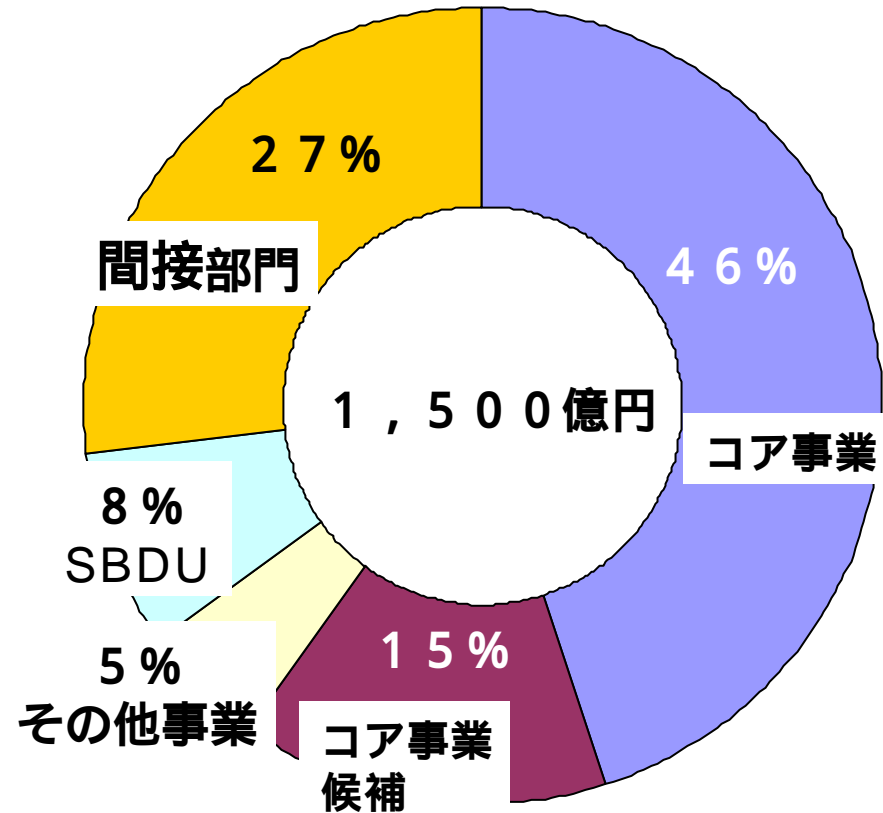
2. 投融資計画

投融資計画 (単体)

98～00年度

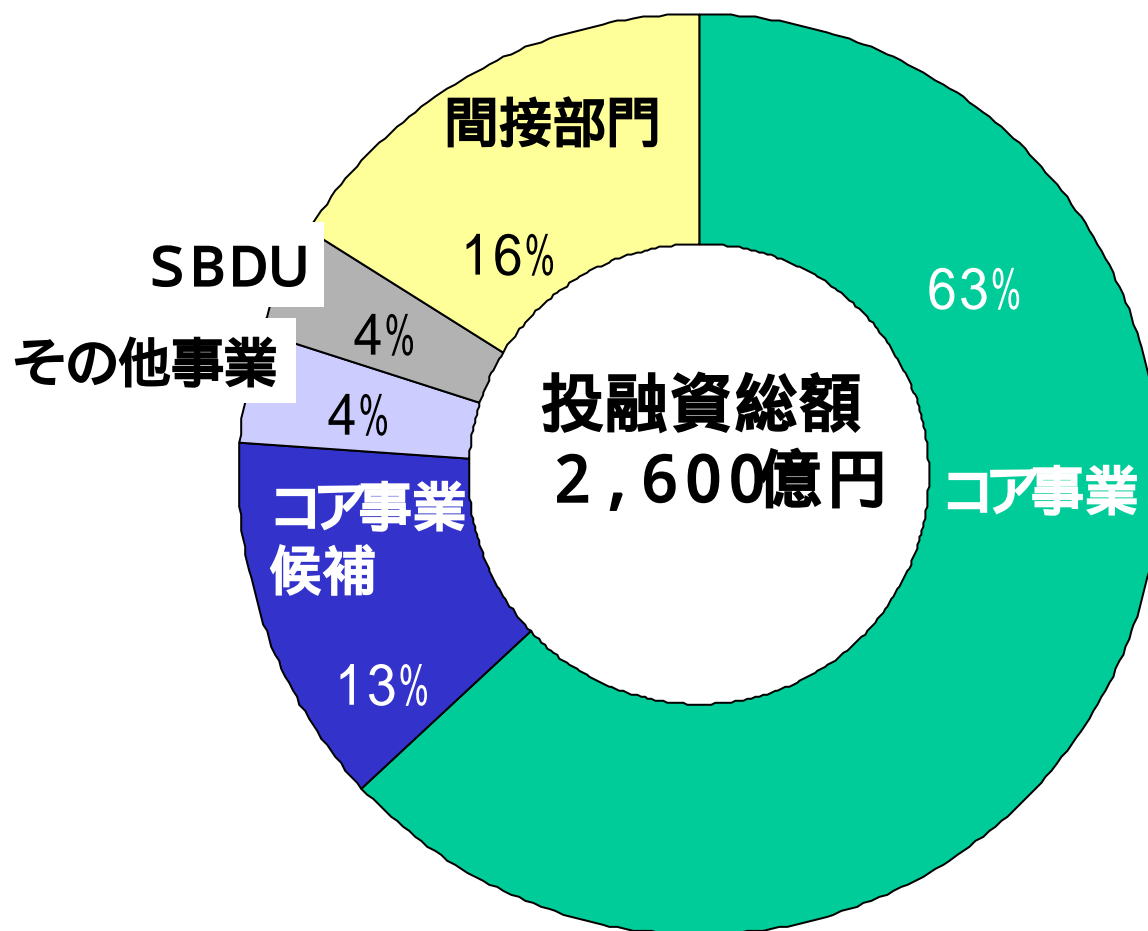


01～03年度



2. 投融資計画

投融資計画 (連結)



間接部門、SBDUを除いたコア事業、
コア事業候補への投入比率：96%

3. キャッシュフロー

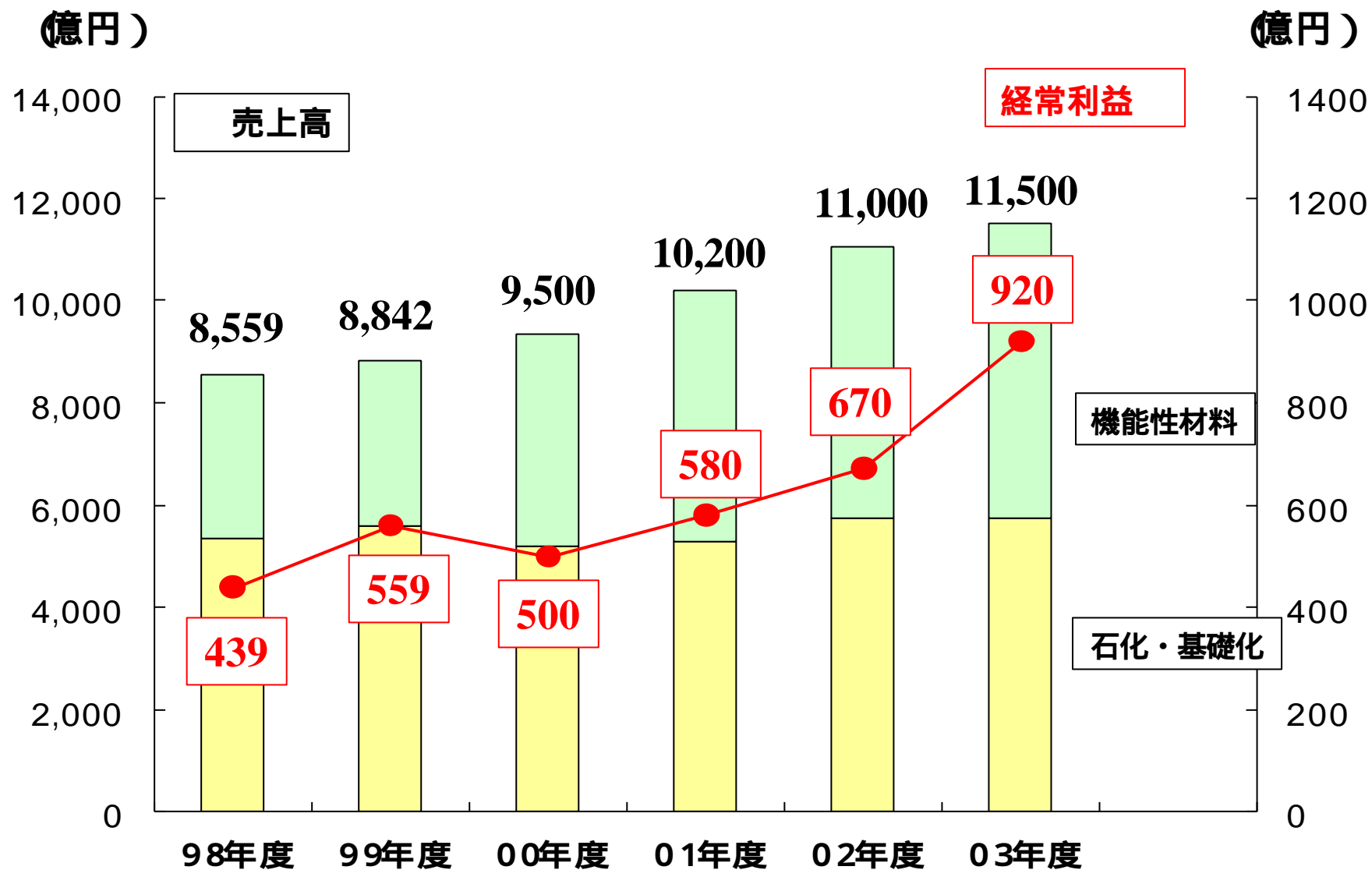
連結キャッシュフロー計画 (3カ年合計)

資産圧縮キャッシュフロー 1400	営業キャッシュフロー 2900		
投資キャッシュフロー 2600	フリー・キャッシュフロー 1700		
	有利子負債返済 1300	配当 140	余裕キャッ シュフロー 260

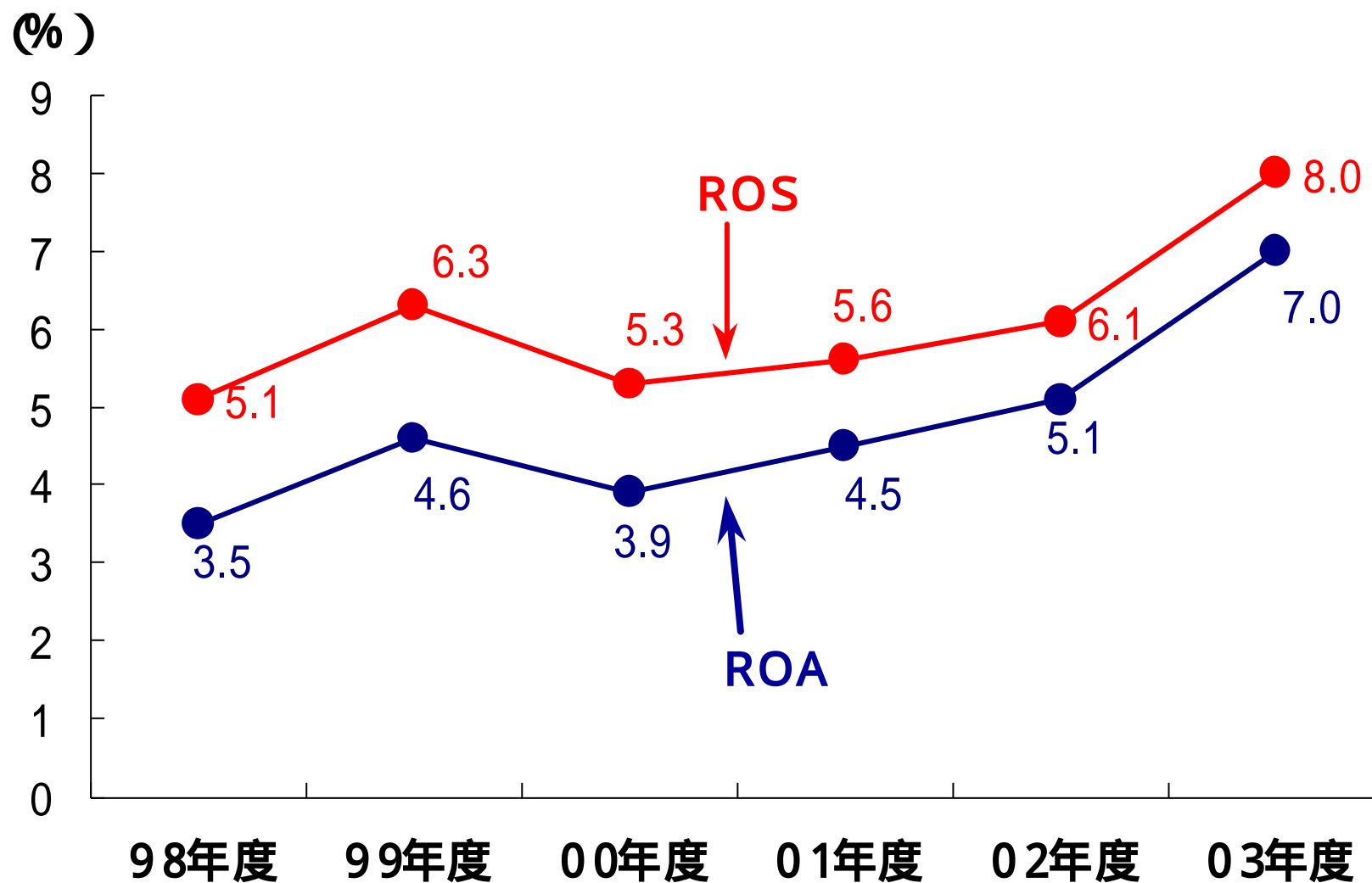
目次

1. 三井化学の成長ストーリー
2. 三井化学発足後 30年の軌跡
3. 01年度中期経営計画
 - 1) 使命 / 目標
 - 2) 基本戦略
 - 3) 経営資源計画
 - 4) 収益計画

1. 連結売上高 経常利益



2. 連結ROS、ROA



三井化学
01年度中期経営計画

SPEED 21

- Focus & Growth -

Strategic
Planning for
Efficient &
Enhanced
Development

